

# ご協賛概要

※ご協賛企業として、告知誌面・受賞作品発表誌面に、企業ロゴを掲載させていただきます。

- 「文藝春秋」9月号(8月8日発売)芥川賞発表号[告知]
- 「文藝春秋」2026年1月号(12月10日発売)新年号[受賞作品発表]
- 「文春オンライン」「文藝春秋PLUS」にも掲載

## ●広告掲載媒体

### 「文藝春秋」2026年1月号(2025年12月10日発売)

受賞作品発表ページ内にて掲載(ご協賛料金のお支払いは広告掲載時になります)

純広告は入賞作品の対向ページに掲載させていただきます

## \*純広告 ご協賛

### ●ご協賛特別料金

純広告1ページ **280万円**

### ●原稿サイズ

天地210ミリ×左右144ミリ、  
断ち切りサイズ

### ●原稿締切

**2025年11月20日(木)**

※制作費(60万円〜)で純広告を作成することも可能です。別途ご相談ください

## \*タイアップ広告 ご協賛

### ●ご協賛特別料金

タイアップ2ページ&  
「文春オンライン」転載

**500万円**

タイアップ4ページ&  
「文春オンライン」転載

**700万円**

※タイアップページに関しては弊社にて  
取材しページ制作をさせていただきます

## \*「文藝春秋PLUS」動画 インタビュー広告ご協賛

### ●動画のみご協賛料金

**350万円〜**

### ●誌面とセットの場合

**300万円〜**

※詳細は  
お問い合わせ下さい



bunshun.jp/  
bungeishunju/  
webinar/full

※「文藝春秋PLUS YouTube チャンネル」に掲載  
(登録者数約30万人)  
2万視聴保証  
二次利用可(著名人出演の場合を除く)  
※動画の掲載時期についてはご希望に応じて  
ご相談させていただきます

## お申し込み締切 2025年6月27日(金)

## 体裁見本(昨年見本)

### 純広告ご協賛 (1ページ)



右ページに受賞作品を  
左ページに純広告を掲載いたします

### タイアップ広告ご協賛 (4ページまたは2ページ)



### 動画広告事例



文藝春秋総局長の新谷学が  
インタビュアーとして  
出演することも可能です

## お問い合わせ

株式会社 文藝春秋 メディア事業局

〒102-8008 東京都千代田区紀尾井町3-23

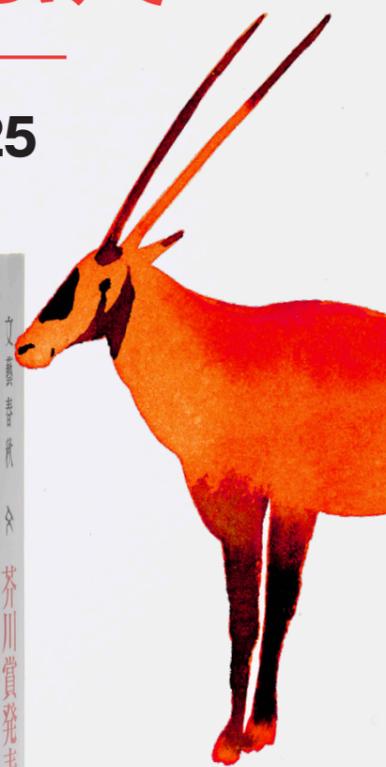
電話 03-3288-6488 メール ad.bungeishunju-g@bunshun.co.jp

https://admap.bunshun.co.jp

# サステナブルな 社会を目指して

## — ウェルビーイングの実現にむけて 私たちができること —

### 文藝春秋SDGsエッセイ大賞2025



2025年度特別広告企画を  
ご提案いたします。



# 健全でサステナブルな社会の実現のために 文藝春秋はこの世の中で 必要な媒体であり続けます。

文藝春秋総局長  
**新谷 学**

*Shintani Manabu*  
1989年文藝春秋入社。  
「スポーツ・グラフィック ナンバー」編集部、  
「週刊文春」編集部、月刊「文藝春秋」編集部などを経て、  
2012年4月「週刊文春」編集長、2018年より週刊文春編集局長。  
2021年7月より「文藝春秋」編集長（執行役員兼務）。  
2023年7月より取締役・文藝春秋総局長。

「私」は頼まれて物を云うことに飽いた。  
自分で、考えていることを、読者や編集者に  
気兼ねなしに、自由な心持で云って見たい。」

「文藝春秋」創刊にあたって、創業者・菊池寛が  
記した言葉です。

以来、102年、文藝春秋はこの精神を受け継ぎ、  
「変わらないもの」「変わるべきもの」を見極め常に  
世の中に影響を与えています。

政治家、財界人、芸能人など社会に大きな権力を  
もった人物や組織を時には厳しく批判、追及しス  
クープする「週刊文春」に対し、「文藝春秋」は  
この国が抱える諸問題について建設的な提言を行  
っていく雑誌であると私は考えています。

政治も経済も社会も時計の針が止まったままの失わ  
れた30年間。

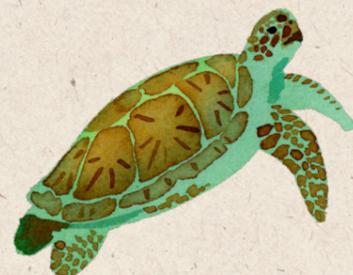
今こそ、数々の難局を直視し、国民的議論のもと、  
最適な解決策を導き出すべきではないか。

国家の財政、外交、エネルギー、象徴天皇制  
…、様々な問題提起を、当事者の肉声で行うこと  
こそが国民雑誌と呼ばれる「文藝春秋」が果た  
す役割なのです。

「文藝春秋」×「note」のこのエッセイコンテストも  
4年目を迎えました。

サステナブルな社会の実現のためにできることを、  
「文藝春秋」は唯一無二のメディアとして、これからも  
提言し続けてまいります。

引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



# サステナブルな社会を目指して、 「文藝春秋」×「note」エッセイ大賞を 2025年度も開催します。

「文藝春秋」と「note」——  
時代は違えど、情報の発信、  
創作の発展を大事にする両者が組み、  
読者とともにサステナブルな社会を目指して、  
#未来のためにできることをテーマに  
本年も幅広く読者に作品を募集します。

昨年のお応募作品はなんと約20,000点以上。  
過去最高の応募があり、  
注目度の高さがうかがえました。

老若男女を問わず、多くの方々がSDGsや未来の社会について  
考えるきっかけとなり、優秀作品は「文藝春秋」誌上でも  
ご紹介させていただきました。

今年度もサステナブルな社会を目指して  
文藝春秋SDGsエッセイコンテスト2025を実施いたします。

ウェルビーイング経営を推進し、  
持続可能なネットゼロ社会を実現するためにもぜひ、  
日本と世界を支える企業の皆様に、  
本企画にご協賛賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## ●募集告知・受賞作品発表媒体

「文藝春秋」9月号(8月8日発売) ▶告知  
2026年1月号(12月10日発売) ▶受賞作品発表  
「文藝春秋PLUS」、「文春オンライン」、「note」

## ●コンテストスケジュール

コンテスト募集開始: 7月25日~  
(「文藝春秋」9月号(8月8日発売)にて掲載)

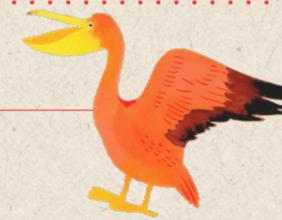
作品募集期間: 7月25日~9月20日

審査期間: 9月21日~11月初旬

受賞作品発表: 12月10日  
(「文藝春秋」2026年1月号発売日)

## ●審査員

作家 角田光代氏・noteクリエイター  
などを予定しております



## ●昨年度の実施概要



note.com/contest/  
未来のために  
できること?#trend

文藝春秋本誌



noteサイト



## ●応募状況

	2024年度	2023年度
開始日	2024/07/25	2023/07/25
終了日	2024/09/20	2023/09/20
投稿数	21,380	9,743
投稿者数	8,000	4,020
総スキ数	345,681	176,347
投稿文字数	34,037,094	14,523,829
読了時間	28,471	11,856
X(旧Twitter)シェア数	5,233	5,333

noteコンテスト企画の中でも多くの反響をいただきました



## ●過去の協賛企業

鹿島建設 サッポロビール GMOインターネットグループ  
JR東日本 清水建設 住友不動産 大日本印刷 宝酒造  
竹中工務店 東京海上日動 TOPPAN 日本生命  
野村ホールディングス 丸紅 みずほフィナンシャルグループ  
三井住友海上 三井住友フィナンシャルグループ 三菱商事  
三菱UFJフィナンシャル・グループ 三菱UFJ投信